

シードスタートアップと新しい未来を創るチャレンジコースを新規開設 「未来変革パートナーシッププログラム」始動

JR東日本グループ11領域12社が参画、外部パートナーも迎え、新価値創造に挑戦
募集開始：10月8日～通年開催

JR東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田 裕、以下「JR東日本スタートアップ」）は、シード期のスタートアップと共に新しい未来を創るチャレンジコース「未来変革パートナーシッププログラム」（以下、当プログラム）を既存のアクセラレーションプログラムに追加して開設します。参画するJR東日本グループ会社は11領域12社で、未来変革に挑むシード期のスタートアップを通年で募集し、多様な領域での未来変革を共に挑戦します。



【当プログラム始動の背景】

JR東日本スタートアップは、2017年から「JR東日本スタートアッププログラム」を開催し、スタートアップとの事業共創を進めてきましたが、これまでは短期間でPoCを実現するプログラムの特性上、連携先はプロダクトやモデルの完成したスタートアップに限られていました。しかし、現段階ではプロダクトやモデルを持っていなくても、JR東日本グループと協業することで、社会や暮らしを変革できる技術やビジネスアイデアを持つスタートアップや起業家がたくさんいます。

そこで、当プログラムでは、対象をシード期のスタートアップに広げ、ゼロから共創プランを練り上げ、当社グループ内での事業創出までを支援する体制を構築しました。これにより、JR東日本スタートアップはあらゆる成長ステージのスタートアップとの事業共創が可能となります。

JR東日本スタートアップは、新しい未来を創るスタートアップとのパートナーシップのもと、社会変革を成し遂げ得るアイデアや技術と、JR東日本グループの経営資源をつなぎ、社会課題の解決や豊かな暮らしづくりを推進していきます。

【当プログラムでの注力ポイント】

当プログラムでは、以下の内容を特に強化し、シード期のスタートアップの成長に寄与すると共に、オープンイノベーションのさらなる加速へとつなげていきます。

① パートナー企業との連携体制

JR東日本グループが持つ幅広い領域の企業とのマッチングにより、共創プランの実現を図っていきます。

② ベンチャーキャピタルや投資家との連携

シード期のスタートアップや大学発スタートアップを支援する国内ベンチャーキャピタルや投資家との連携を強化します。

③ 事業化を後押しするメンター陣

新規事業創出や投資、法律の専門家、JR東日本グループとの事業共創を実現した先輩起業家などがメンターとなり、事業化の実態に即したアドバイスをを行います。

④ サポート制度の充実

実証実験費用として、J-Kiss などによる資金サポートにも柔軟に対応します。また、コワーキングオフィスとしての利用のほか、オンライン配信の環境も整えた「STARTUP STATION」が利用可能となります。

【専用ウェブサイト】

<https://jrestartup.co.jp/partnership-program/>

【パートナー企業】



(2021年10月現在)

【サポート体制】



守屋実事務所
代表
守屋 実氏



(株)ブラックローキャピタル
代表パートナー
菅原 康之氏



Seven Rich 法律事務所
代表弁護士/弁理士
石原 一樹氏



(株)フーデイツ 山本氏 (写真左)、
WAmazing(株) 加藤氏 (中)、
(株)ファームステーション 酒井氏 (右)
ほか、先輩起業家の皆様

【スタートアップとのネットワーク】

ベンチャーキャピタル、新産業共創スタジオの皆さまとソーシング等で連携。



インキュベイトファンド(株) グローバルブレイン(株) SUNDRED(株) (株)ジェネシア・ベンチャーズ 東京大学協創プラットフォーム開発(株) (株)ブラックローキャピタル (株)MAKOTOキャピタル

(2021年10月現在)

【インキュベーション施設「STARTUP STATION」】

優れたアイデアや先端技術を持つスタートアップとともに、JR 東日本グループの経営資源を活用して未来をつくる新たなビジネスやサービスを創出することを目的にした、日本初の事業共創特化型インキュベーション拠点。JR 東日本スタートアップとの共創パートナーはコワーキングオフィスとして無償で利用できるほか、様々な特典を受けることができます。



【JR 東日本スタートアッププログラム】とは

ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道、グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募り、ブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。2017 年度に初めて開催し、今回までに合計 81 件の提案を採択、鉄道事業や IT 事業など幅広い分野の実証実験を行い、一部の取り組みは実用化にいたりしました。なお、採択企業との取り組みについては内閣府主催の2018年度第1回オープンイノベーション大賞において経済産業大臣賞を、2020年度第3回オープンイノベーション大賞において環境大臣賞を受賞しています。

■会社概要

JR 東日本スタートアップ

所在地：東京都港区高輪 2-21-42 TokyoYard Building 7F

代表者：代表取締役社長 柴田 裕

設立：2018 年 2 月

事業内容：事業シーズや先端技術の調査・発掘、ベンチャー企業への出資及び JR 東日本グループとの
協業推進

URL：<https://jrestartup.co.jp/>